

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業生

- (1) 平成24年3月の中学校卒業生数は55,569人（男子 28,474人、女子 27,095人）で、前年より1,606人（3.0%）増加している。
- ①「高等学校等進学者」は54,606人（男子 27,892人、女子 26,714人）で、前年より1,647人（3.1%）増加している。
 - ②「専修学校（高等課程）進学者」は115人（男子 66人、女子 49人）で、前年より27人（19.0%）減少している。
 - ③「専修学校（一般課程）進学者」は99人（男子 48人、女子 51人）となっている。
 - ④「公共職業能力開発施設等入学者」は28人（男子 27人、女子 1人）となっている。
 - ⑤「就職者（進学者は含まない）」は187人（男子 156人、女子 31人）で、前年より29人（18.4%）増加している。
 - ⑥「左記以外の者」及び「死亡・不詳の者」は534人（男子 285人、女子 249人）で、前年より49人（8.4%）減少している。

図9 中学校卒業生数及び進学率の推移

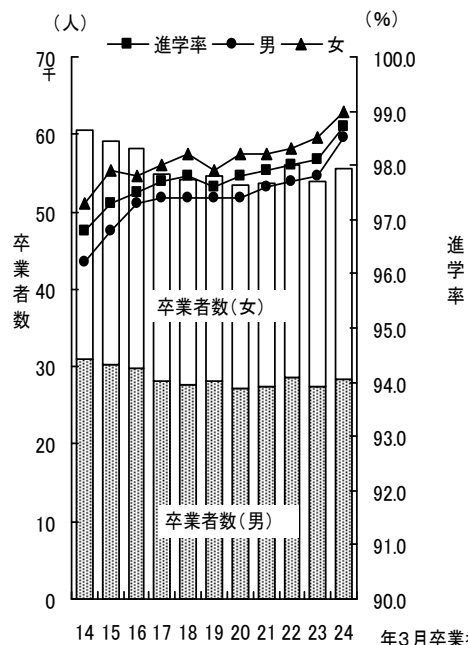


表10 中学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	高等学校等		専修学校 (高等課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	左記以 外の者	死亡・ 不詳の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	高等学校等 進学率 (%)	通信制課 程を除く	就職率 (%)
		進学者	うち通信制 課程を除く A										
平成14年	60,647	58,681	58,345	303	179	119	475	888	2	15	96.8	96.2	0.8
15年	59,176	57,599	57,302	176	124	103	364	806	4	30	97.3	96.8	0.7
16年	58,215	56,776	56,401	149	89	62	361	777	1	14	97.5	96.9	0.6
17年	54,863	53,604	53,235	108	80	48	319	698	6	21	97.7	97.0	0.6
18年	54,053	52,838	52,485	91	74	50	328	669	3	17	97.8	97.1	0.6
19年	54,625	53,337	52,944	118	73	48	324	720	5	18	97.6	96.9	0.6
20年	53,415	52,225	51,749	90	74	37	332	652	5	10	97.8	96.9	0.6
21年	53,584	52,439	51,844	118	80	30	210	703	4	4	97.9	96.8	0.4
22年	56,030	54,888	54,185	128	91	41	202	671	9	15	98.0	96.7	0.4
23年	53,963	52,959	52,354	142	92	29	158	581	2	8	98.1	97.0	0.3
24年	55,569	54,606	53,995	115	99	28	187	532	2	10	98.3	97.2	0.4

- (2) 高等学校等進学者のうち、高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学者数は53,995人で前年より1,641人増加し、男子は27,609人で前年より989人増加し、女子は26,386人で前年より652人増加している。

高等学校等進学率（全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める割合）は98.3%となっている。このうち高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学率は97.2%で、前年より0.2ポイント上昇している。男子は97.0%で前年より0.1ポイント上昇しており、女子は97.4%で前年より0.3ポイント上昇している。

男女別の進学率は、昭和42年以降女子の進学率が男子のそれを上回っている。

- (3) 就職者総数（「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校（高等課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は197人（男子 165人，女子 32人）で，前年より31人増加している。
- ①就職率（全卒業者のうち就職者総数の占める比率）は0.4%で，前年より0.1ポイント上昇している。
- ②就職者総数を産業部門別にみると，最も多いのが第2次産業の94人（就職者総数の47.7%）で，次いで第3次産業の84人（同42.6%）となっている。
- ③就職者総数のうち県外（出身中学校が所在する県以外の県）へ就職した者は19人で，就職者総数の9.6%であり，前年より5.5ポイント低下している。

2 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生

- (1) 平成24年3月の高等学校卒業生は46,565人（男子23,630人，女子22,935人）で，前年より575人（1.3%）増加している。卒業生の進路別内訳は，「大学進学者」25,359人，「専修学校（専門課程）進学者」8,347人，「専修学校（一般課程）進学者」3,434人，「公共職業能力開発施設等入学者」132人，「就職者」5,741人，「一時的な仕事に就いた者」916人，「左記以外の者」及び「死亡・不詳の者」2,636人となっている。
- (2) 大学等進学者数は25,359人で，うち男子は12,851人，女子12,508人で，前年よりも159人（0.6%）増加している。
- 進学率（全卒業者数のうち大学等進学者の占める比率）は54.5%で，うち男子は54.4%，女子は54.5%となっている。
- このうち，大学・短期大学の通信教育部に進学した者を除いた進学率は54.4%で，前年より0.3ポイント低下している。
- 男女別の進学率は，2年連続で女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

図10 高等学校卒業生数，進学率及び就職率の推移

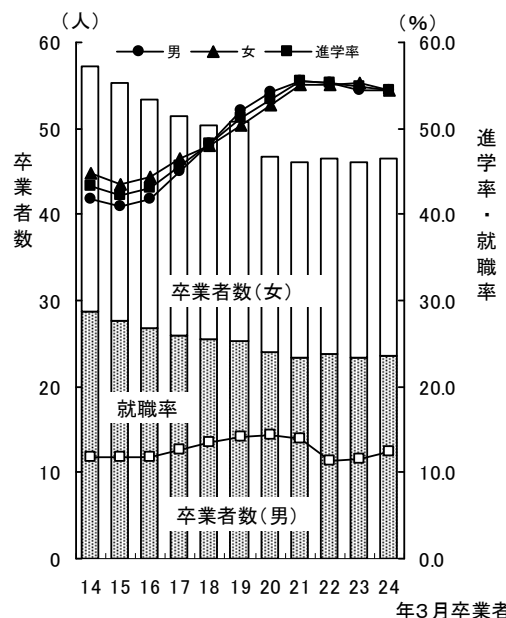


表11 高等学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	大学等進学者		専修学校(専門課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者	ABCDのうち就職している者(再掲)	大学等進学率(%)	就職率	
		うち通信教育部を除く	うち通信教育部を除く										通信教育部を除く	(%)
平成14年	57,134	24,738	24,722	11,140	7,437	199	6,668	...	6,947	5	56	43.3	43.3	11.8
15年	55,225	23,354	23,311	11,087	7,586	242	6,420	...	6,536	-	58	42.3	42.2	11.7
16年	53,304	22,950	22,919	11,040	7,183	148	6,213	2,083	3,686	1	32	43.1	43.0	11.7
17年	51,418	23,480	23,448	10,451	5,995	169	6,522	1,735	3,056	10	23	45.7	45.6	12.7
18年	50,280	24,213	24,186	10,065	4,902	178	6,822	1,498	2,600	2	14	48.2	48.1	13.6
19年	49,561	25,386	25,362	9,028	4,418	175	6,996	1,112	2,445	1	11	51.2	51.2	14.1
20年	46,364	24,721	24,700	7,593	4,128	126	6,660	933	2,201	2	10	53.3	53.3	14.4
21年	45,982	25,453	25,426	6,917	3,980	116	6,404	1,056	2,056	-	19	55.4	55.3	14.0
22年	46,579	25,710	25,686	7,748	4,070	120	5,271	1,266	2,389	5	12	55.2	55.1	11.3
23年	45,990	25,200	25,178	7,703	4,019	136	5,285	1,065	2,575	7	11	54.8	54.7	11.5
24年	46,565	25,359	25,337	8,347	3,434	132	5,741	916	2,627	9	11	54.5	54.4	12.4

- (3) 専修学校（専門課程）進学者は8,347人（男子3,246人、女子5,101人）で、進学率は17.9%となり前年より1.2ポイント上昇している。
- (4) 就職者総数（「就職者」に「大学等進学者」・「専修学校（専門課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は5,752人で、前年より456人（8.6%）増加している。
- ① 就職率は12.4%で、前年より0.9ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、製造業が1,655人（就職者総数の28.8%）で最も多く、次いで卸売・小売業703人（同12.2%）、医療・福祉業が604人（同10.5%）等となっている。
男女別にみると、男子は、製造業が1,268人（男子就職者総数の38.2%）が最も多く、女子では、医療・福祉が482人（女子就職者数の19.8%）と最も多くなっている。
- ③ 就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が1,750人（就職者総数の30.4%）と最も多く、次いでサービス職業従事者1,182人（同20.5%）等となっている。
男女別にみると、男子は、生産工程従事者が1,448人（男子就職者総数の43.6%）女子では、サービス職業従事者が815人（女子就職者数の33.5%）と最も多くなっている。
- ④ 就職者総数のうち、県外（出身高等学校が所在する県以外の県）へ就職した者は、1,036人（前年959人）で就職者総数の18.0%であり、前年より0.1ポイント低下している。

図11 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

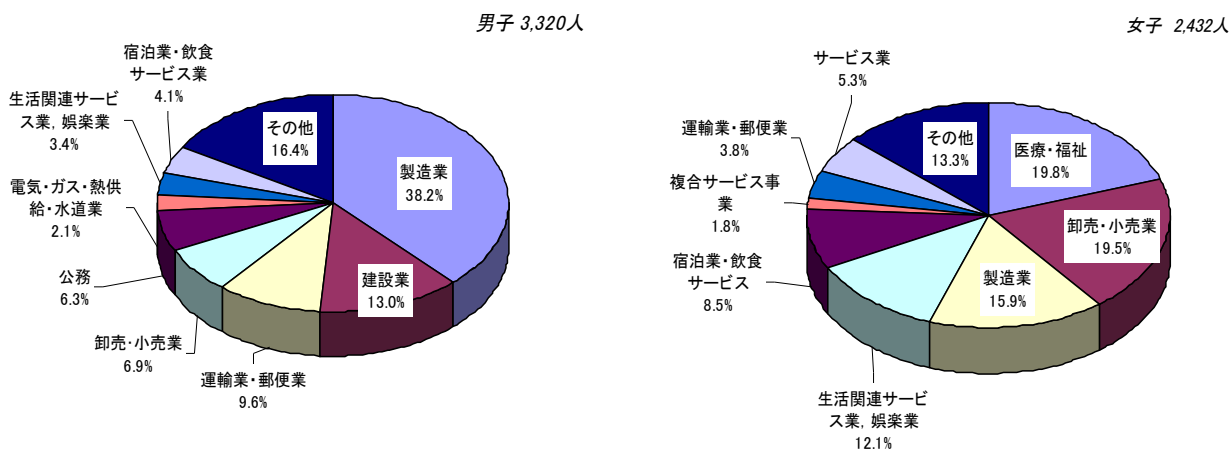
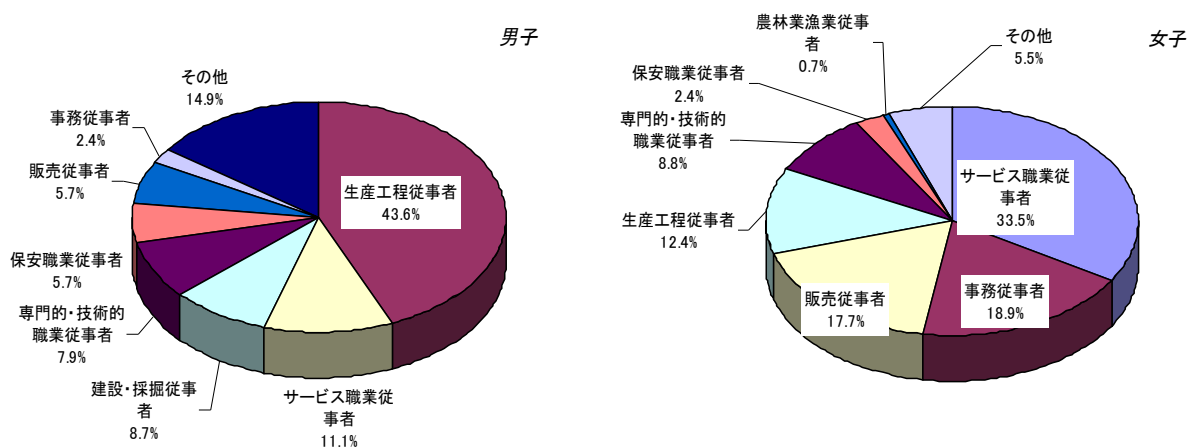


図12 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校（通信制課程）卒業生

平成23年度間の高等学校（通信制課程）の卒業生数は1,655人（男子782人，女子873人）で前年度間より167人増加している。

卒業生の進路別内訳は，「大学等進学者」258人（卒業生に占める比率15.6%），「専修学校（専門課程）進学者」423人（同25.6%），「専修学校（一般課程）等入学者」17人（同1.0%），「公共職業能力開発施設等入学者」7人（同0.4%），「就職者」277人（同16.7%），「左記以外の者及び不詳・死亡の者」673人（同40.7%）となっている。

4 特別支援学校（中学部・高等部）の卒業生

(1) 平成24年3月の各中学部の卒業生は374人で，前年に比べ43人減少している。

卒業生のうち高等学校等進学者は，372人（卒業生に占める比率99.5%）となっている。

(2) 平成24年3月の各高等部の卒業生は787人で，昨年より6人減少している。

①卒業生のうち大学等進学者数は，34人（卒業生に占める比率4.3%）となっている。

②卒業生のうち就職者数は，239人（卒業生に占める比率30.4%）となっている。

〔不 就 学 学 齡 児 童 生 徒 調 査〕

- 1 就学免除者
就学免除者数は学齡児童（6歳～11歳）3人、学齡生徒（12歳～14歳）6人となっている。
- 2 就学猶予者
就学猶予者は学齡児童7人、学齡生徒6人となっている。
- 3 1年以上居住不明者
1年以上居住不明者は学齡児童69人、学齡生徒46人となっている。
- 4 学齡児童生徒死亡者
平成23年度間に死亡した学齡児童は12人、学齡生徒は10人となっている。

〔学 校 施 設 調 査〕

- 1 学校土地面積
私立学校の土地面積は5,619,791㎡（設置者所有 4,897,843㎡，借用 721,948㎡）であった。
公立の専修学校の土地面積は280,238㎡（設置者所有 277,793㎡，借用 2,445㎡）であった。
- 2 学校建物面積
私立学校の建物面積は1,886,473㎡（設置者所有 1,869,631㎡，借用 16,842㎡）であった。
公立の専修学校の建物面積は54,750㎡（設置者所有 54,750㎡，借用 0㎡）であった。

注) 調査対象は私立の各学校（幼稚園，中学校，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校）及び公立の専修学校